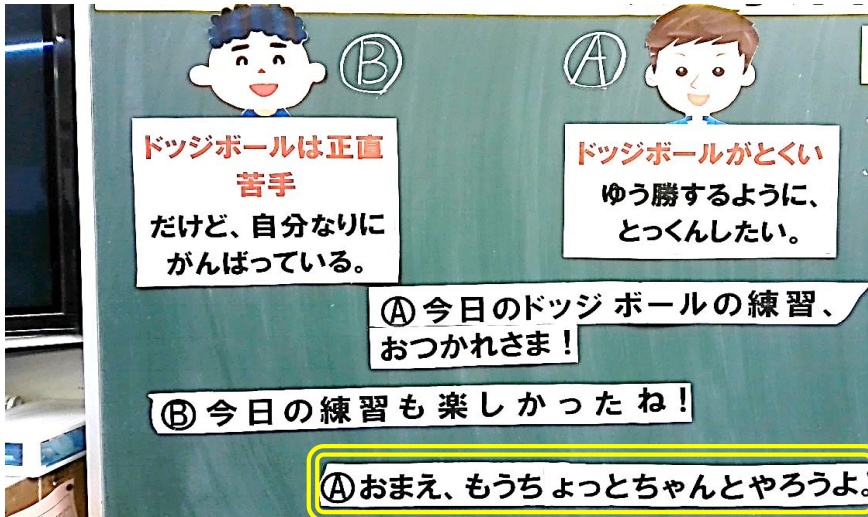


安全教育便り④

SNS 送信時の留意点

いつも本校児童の安全を地域・ご家庭で見守っていただき、ありがとうございます。



3・4年生の学級活動の時間に、「SNS の使い方～送信時に気を付けること～」の授業が行われました。

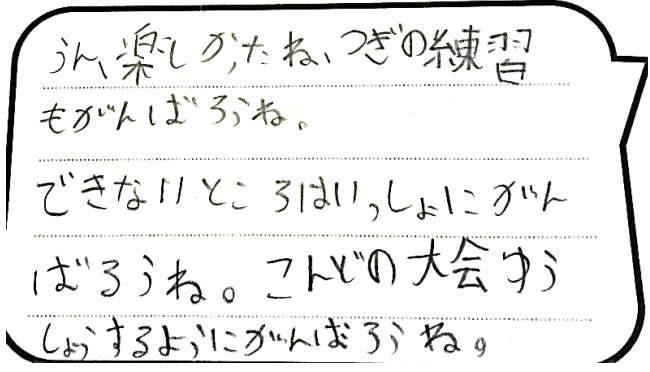
3年生以上の児童を対象にしたアンケートによると、スマートフォンのメッセージやボイスチャット等で「相手にとって嫌なことを言っていない」と95%が回答しています。

しかし、友達同士の SNSトラブルは、本校でも毎年のように起こっています。

そこで、今回は「送信時には、どのようなことに気を付けたらよいのか」を考えました。上の写真のように「ドッジボールが得意!優勝したい!」との思いから強い言葉を送信してしまった A さん。自分が送信側の A さんだったら、どのようなことに気を付けるのか、グループで話し合いました。

相手の気持ちを考えて「言葉を選ぶ」

相手の気持ちを考えつつ、自分の思いを伝えるためには「言葉を選ぶ」ことが大切であると考えた児童が多かったです。「うん、楽しかったね。」と一度相手の思いを受け止めることで、自分の思いも伝えやすくなるという考えも挙げられていました。



相手の気持ちを考えて「読み返す」

すぐに送信せず、自分の考えた文を「読み返す」ことも大切であると気付いた児童がいました。一度送信してしまうと、取り消すことができない場合もあります。3・4年生も「この文を送ったら相手はどう思うかな」と読み返す姿が見られました。



上の内容を本日、全校放送で一斉指導しました。この機会に、ぜひご家庭でも話題にしてみてください。